

④ サービス等利用計画・障害児支援利用計画

利用者氏名(児童氏名)	障が関太一	障害支援区分	区分2		相談支援センターひまわり		
			利用者負担上限額	0		相談支援事業者名	
障害福祉サービス受給者証番号	000XXXX##	利用者負担上限額	0	通所受給者証番号	000XXXX	計画作成担当者	六本木はやと
地域相談支援受給者証番号	000XXXX???	通所受給者証番号	000XXXX	通所受給者証番号	000XXXX	利用者同意署名欄	
計画作成日	平成29年 9月15日	モニタリング期間(開始年月)	平成29年11月 1日	モニタリング期間(開始年月)	平成29年11月 1日	利用者同意署名欄	
利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)	今まで父親や家族に迷惑かけてきたので自立して生活したい。将来は一人暮らしをしたいが、これまで一人ではいまかかったのでもう一人暮らしをしてもらいなから生活ができたらと思ってる。今は一人暮らしに自信がないが、グループホームで一人暮らしに向けての練習をしたい。一年後くらいには就職してお金を稼ぎ、アパートを借りて生活し、車を買ってできれば彼女とドライブに行きたい。もう入院はしたくないので通院や服薬もして、時々声が聞こえたり、不安になった時には相談に乗ってくれれば安心できると思う。父親もいきなり一人暮らしでは不安があるのでもう一人暮らしを希望する。	グループホームを一つのスナップとしてできるとして、支援を受けながら自由な一人暮らしを目指す。今は就労継続支援B型を使うが、就労を目標し、昔のように就職をしてお金をためて車を買って出かけるようを目指す。また、不安な時や昔しい時には相談できる人やSOSを発せられる人を確保できるようにする。	長期目標	グループホームピアハウスで通院や服薬、相談をしながら生活し、洗濯や掃除などこなして練習して一人暮らしを目指す。飲食関係の仕事も興味はある。	短期目標	ピアハウスの同居のメンバー、西村先生、PSW(岩崎さん)六本木さんや世話人(豊崎さん)、サビ管(川崎さん)、就労センターのスタッフ(鈴木さん)、サビ管(本田さん)とどこからか暮らしや仕事、不安なことも含めて相談しながら進める。その中でまずは退院をしないことと洗濯、掃除について練習し、福祉センターのカフェ「ステッ」で仕事をしてみたい。	
優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等	課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
1	安心して相談ができる人OSを伝えられる人や場所があれば安心できる	生活や仕事上で困ったり、不安だっただけで判断せず相談できるようにする	6ヶ月	種類・内容・量(頻度・時間)	課題解決のための本人の役割	1ヶ月	霞が関さんに関わっている人たちで情報共有することをお願いしたい。父親への定期の報告は六本木が実施。変化や新たな課題については共有して欲しい。
2	アパートなどで一人暮らしをしたい	洗濯や掃除など今までの生活より練習する。	12ヶ月	グループホーム	課題解決のための本人の役割	3ヶ月	グループホームで生活する中でニーズに变化がある可能性があることに留意し、サビ管と支援計画の検討をお願いします。また、関係者と共有願います。
2	できれば飲食関係の仕事に就きたい。	カフェやそのほかの仕事も経験しながら就職を目指す。	12ヶ月	就労継続支援B型	課題解決のための本人の役割	3ヶ月	楽しい雰囲気の中で霞が関さんの得意なことこのステップアップを図って欲しい。就労の方向性は随時本人と確認して欲しい。
3	朝なかなか起きることができない	仕事に行く生活リズムを作る。	3ヶ月	グループホーム	課題解決のための本人の役割	1ヶ月	仕事に行くことについてモチベーションを高める工夫をお願いします。